

小山内裏公園かあら版

令和2年5月号

ホームページ・Twitterで
園内情報発信中



ホームページ



Twitter



発行日：令和2年5月31日 発行者：小山内裏公園パークセンター（TEL：042-676-8865）

カタクリ保全のための取り組み



サンクチュアリ内や鮎道沿いに自生地があるカタクリが一度に絶滅しないようにするため、種子の回収と播種を行いました。

【カタクリ】(令和2年3月撮影)

東京都レッドリスト南多摩VU(絶滅危惧II類)。リスク分散のため、2015年以来毎年種子の回収と播種を実施しています。

袋掛け作業(4月)



カタクリは実が熟すと種子が落下するため、実が熟す前に袋をかけ、種子を回収します。今年3箇所で合計100個の実に袋をかけました!

種の回収・播種作業(5月)



袋掛けしてから約1ヶ月後に種子を回収します。今年は種子の実りがよく、約300個を回収しました!! 種子はすべて公園内のカタクリの生育条件のいい場所に播種しました。

草刈作業が始まりました

5月から園内のあちこちで草刈作業を始めました。作業中は広場が利用できなくなったり、草刈機の音や振動が響いたりする可能性があります。安全第一で作業いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



作業後は刈り取られた草の種子や飛び出した虫を狙って、ムクドリやシジュウカラなど野鳥たちが来る可能性があります。草刈作業後は野鳥観察もおすすめです。



モニタリング調査を実施しました



春の注目種・希少種のモニタリング調査を実施しました。調査結果からこれまでの下草刈や樹木管理などの保安全管理作業の評価を行い、今後の保安全管理計画の見直しを行います。

どうしょくぶつをまもるため、マナーをまもりましょう